

看護学科 実務経験を有する教員一覧

科目名	単位	実務教員	実務の概要
人体構造と機能Ⅰ	1	大和田宏美	理学療法士の実務経験あり
人体構造と機能Ⅱ	1	田林暁一	医師の実務経験あり
栄養学	1	早坂朋恵	管理栄養士の実務経験あり
病態治療学Ⅱ（循環器）	1	渡辺卓	医師の実務経験あり
病態治療学Ⅲ（消化器）	1	武富龍一	医師の実務経験あり
人間関係論	1	末永カツ子	保健師の実務経験あり
保健行動学	1	末永カツ子 小林淳子	保健師の実務経験あり
看護学概論	1	木下美佐子	看護師の実務経験あり
看護倫理	1	木下美佐子	看護師の実務経験あり
基礎看護技術Ⅰ	1	佐藤清湖	看護師の実務経験あり
基礎看護技術Ⅱ	2	竹田理恵	看護師の実務経験あり
基礎看護技術Ⅲ	1	佐々木重徳	看護師の実務経験あり
基礎看護技術Ⅳ	2	佐藤由記子	看護師の実務経験あり
地域・在宅看護概論Ⅰ	1	小林淳子	保健師の実務経験あり
成人看護学概論	1	阿部春美	看護師の実務経験あり
老年看護学概論	1	桑田恵美子	看護師の実務経験あり
小児看護学概論	1	佐藤幸子	看護師の実務経験あり
母性看護学概論	1	佐藤理恵	助産師の実務経験あり
精神看護学概論	1	阿部幹佳	看護師の実務経験あり
基礎看護学実習Ⅰ	1	木下美佐子	看護師の実務経験あり
基礎看護学実習Ⅱ	1	木下美佐子	看護師の実務経験あり
法律入門	2	鈴木翔太	公認会計士の実務経験あり
病態治療学Ⅴ（運動器・中枢・末梢神経）	1	平山和美 佐野徳久	医師の実務経験あり
病態治療学Ⅵ（血液・造血器・免疫）	1	田林暁一	医師の実務経験あり
病態治療学Ⅶ（呼吸器・感覚器）	1	田林暁一	医師の実務経験あり
保健医療福祉サービス論	1	末永カツ子	保健師の実務経験あり
チーム医療論	1	阿部春美 桑田恵美子	看護師の実務経験あり
地域・在宅看護援助論Ⅰ	2	小林淳子	保健師の実務経験あり
地域・在宅看護概論Ⅱ	1	高橋由美	看護師の実務経験あり
地域・在宅看護援助論Ⅱ	2	高橋由美	看護師の実務経験あり
看護展開論Ⅰ	1	桑田恵美子	看護師の実務経験あり
看護展開論Ⅱ	2	遠藤美穂子	看護師の実務経験あり
看護展開論Ⅲ	2	阿部春美	看護師の実務経験あり
健康状態別看護Ⅰ	1	小林淳子	保健師の実務経験あり
健康状態別看護Ⅱ	2	伊藤茉莉子	看護師の実務経験あり
健康状態別看護Ⅲ	1	阿部春美	看護師の実務経験あり
成人看護学援助論Ⅰ	2	岡崎優子	看護師の実務経験あり
成人看護学援助論Ⅱ	1	阿部春美	看護師の実務経験あり
老年看護学援助論Ⅰ	1	齋藤美華	看護師の実務経験あり
老年看護学援助論Ⅱ	1	桑田恵美子	看護師の実務経験あり
小児看護学援助論Ⅰ	1	佐藤幸子	看護師の実務経験あり
小児看護学援助論Ⅱ	1	武田美奈子 岡崎草代夏	看護師の実務経験あり
母性看護学援助論Ⅰ	1	田辺圭子	助産師の実務経験あり
母性看護学援助論Ⅱ	1	佐藤理恵 坂村佐知	助産師の実務経験あり
精神看護学援助論Ⅰ	1	濱崎諒介 阿部幹佳	医師、看護師の実務経験あり
精神看護学援助論Ⅱ	1	阿部幹佳	看護師の実務経験あり
医療安全管理論	1	阿部春美	看護師の実務経験あり
災害看護	1	高橋由美 泉田さとみ	看護師の実務経験あり
看護研究Ⅰ	1	小林淳子	保健師の実務経験あり
地域・在宅看護論実習Ⅰ	1	小林淳子	保健師の実務経験あり
領域横断看護実習	3	岡崎優子	看護師の実務経験あり
看護管理論・国際看護	1	阿部春美	病院看護管理者、認定看護管理者の経験を生かして、看護のしくみを理解できるように教授する。
看護研究Ⅱ	1	小林淳子	保健師（自治体等に5年以上勤務）としての実務経験を生かし、看護実践に基づくケースレポート作成について理解が深められるよう教授する。
地域・在宅看護論実習Ⅱ	2	高橋由美	看護師（病院等に5年以上勤務）として、さらに地域・在宅看護の実務経験を有する教員が、既修の知識・技術と臨地実習による学びの統合を支援する。
成人看護学実習	3	阿部春美	成人領域の臨床経験のある教員が実習を担当する。手術または急性期にある成人とその家族の特徴を理解させ、個別的状況に応じた健康回復に必要な看護を教授する。
老年看護学実習	3	桑田恵美子	看護師として高齢者看護の実務経験をもとに、高齢者とその家族に対して老年看護の役割について理解が深められるよう指導する。
小児看護学実習	2	武田美奈子	この授業は、学修した小児看護の知識・技術・態度を実際に対象に合わせ実践する科目である。そのため看護師として小児看護領域の臨床実務経験を活かし、実践に即した内容を教授する。
母性看護学実習	2	佐藤理恵	助産師（病院等5年以上勤務）としての実務経験を生かし、学修した母性看護の知識・技術を実践できるよう教授する。
精神看護学実習	2	阿部幹佳	看護師（病院等に5年以上勤務）としての資格、経験より、学生が精神障害者と関わり、実習目標が達成できるような環境を整え、教授する。
統合実習	3	阿部春美	看護職としての実務経験を有する教員が、既修の知識・技術と臨地実習による学びを統合できるよう教授する。
	81	実務経験を有する教員が担当する科目の単位	
	93	設置基準上の標準単位数	

科目名	単位	実務教員	実務の概要
法律入門	2	鈴木 翔太	公認会計士として、法定監査（金融商品取引法、会社法等）、株式上場支援、内部統制構築支援等の業務に従事。様々なビジネス現場での経験から、具体的な事例を紹介して、分かりやすく解説する。
人間関係論	2	佐藤 和美	実務概要：社会福祉協議会に勤務、主に在宅福祉サービス事業管理者として従事。また、福祉施設第三者委員、避難者生活支援相談員研修講師、士業・経営者対象研修講師等を継続。
プレゼンテーション演習	2	伊藤 典博	広告代理店・デザイン会社運営等でプレゼンターとしての実務経験を有する教員が、ビジネスシーンを想定し実務で求められるプレゼンテーション力を意識した指導を行います。
経営学	2	遠藤 憲子	産業経済政策の業務に付いて20年後、社会人大学院生となり、経営学博士を取得した。学んだ理論を実践できる力を共有していく。
現代企業論	2	遠藤 憲子	長年、公務員として企業状況把握と対策の執行をしていた経験から、企業の「生き物」のような側面を紹介すると同時に、従業員は「所属する」だけでなく、「参加するもの」であるという側面、従業員の努力が会社を変えていけるという可能性を共有していく。
D X経営論	2	山本 裕介	社業を通じたDXおよびGXIに実務経験を活かした社内研修および自治体や教育機関での講師経験を有し、これまでに培ったDXおよびGXの知識と技術等の経験を、本授業の解説等に活かしている。
メディアデザイン論	2	伊藤 典博	現役でデザイン業務に従事している教員が、社会で求められるデザイン力を意識した指導を行います。広告代理店・デザイン会社等でのデザイナー経験あり。
広告デザイン演習	2	伊藤 典博	現役でデザイン業務に従事している教員が、社会で求められるデザイン力を意識した指導を行います。広告代理店・デザイン会社等でのデザイナー経験あり。
医療事務入門	2	佐々木 仁	医療機関・専門学校での実務経験・指導歴、検定作問委員の経験を活かし、医療現場で即戦力となる人材育成を行う。
診療報酬請求演習Ⅰ	2	佐々木 仁	医療機関・専門学校での実務経験・指導歴、検定作問委員の経験を活かし、医療現場で即戦力となる人材育成を行う。
コミュニケーション心理	2	佐藤 和美	実務概要：社会福祉協議会に勤務、主に在宅福祉サービス事業管理者として従事。また、福祉施設第三者委員、避難者生活支援相談員研修講師、士業・経営者、販促・広報担当者対象研修講師を継続。
マーケティング	2	高野 宏輝	旅行会社で勤務時に営業、オペレーション、販促、マネジメント業務に従事。商品企画から販売に至るまで、ビジネス現場で経験したマーケティング活動の事例を紹介し、習熟すべき知識とつながるよう、分かりやすく解説する。
流通論Ⅰ	2	里舘 智大	中小企業診断士としての10年の活動を通じて得た販売の現場での好事例・商売に通底するものに関して学修者へ与えることで、販売士を生きた資格としたい。
流通論Ⅱ	2	里舘 智大	中小企業診断士としての10年の活動を通じて得た販売の現場での好事例・商売に通底するものに関して学修者へ与えることで、販売士を生きた資格としたい。
ゼミナールⅠ	1	高野 宏輝	旅行会社で顧客に対するイベント企画提案、運営実践の経験がある。イベント業務管理士として、知識と実践に基づく学生指導を行う。
ゼミナールⅠ	1	遠藤 憲子	長年、公務員として地方産業経済政策に携わる傍ら、社会人大学院生として理論を学んだ。その経験から理論と実践の連携について解りやすく解説する。
ゼミナールⅠ	1	伊藤 典博	現役でデザイン業務に従事している教員が、社会で求められるデザイン力を意識した指導を行います。広告代理店・デザイン会社等でのデザイナー経験あり。
ゼミナールⅠ	1	佐々木 仁	医療機関・専門学校での実務経験・指導歴、検定作問委員の経験を活かし、医療現場で即戦力となる人材育成を行う。
心理学	2	内山 彩香	臨床心理士として心理支援に従事している。この経験をもとに、生活の中で活用できる心理学の知識を学生に伝えることを目指す。
地域連携概論	2	遠藤 憲子	長年、公務員として地方産業経済政策を実践してきた。街づくり、地域再生について、東北地域で活躍しているプレイヤーの協力を得て、連携が産み出す可能性について学修する。
民法	2	鈴木 翔太	公認会計士として、法定監査（金融商品取引法、会社法等）、株式上場支援、内部統制構築支援等の業務に従事。様々なビジネス現場での経験から、具体的な事例を紹介して、分かりやすく解説する。
会計学	2	鈴木 一樹	公認会計士として監査業務に従事
社会保障論	2	佐藤 和美	実務概要：社会福祉協議会に勤務、主に在宅福祉サービス事業管理者として従事。また、福祉施設第三者委員、避難者生活支援相談員研修講師、福祉行政従事者対象研修講師、SDGsの普及に係る講師等を継続。
ビジネス法務入門	2	鈴木 翔太	公認会計士として、法定監査（金融商品取引法、会社法等）、株式上場支援、内部統制構築支援等の業務に従事。様々なビジネス現場での経験から、具体的な事例を紹介して、分かりやすく解説する。
税金入門	2	鈴木 翔太	公認会計士として、法定監査（金融商品取引法、会社法等）、株式上場支援、内部統制構築支援等の業務に従事。様々なビジネス現場での経験から、具体的な事例を紹介して、分かりやすく解説する。
メディアコンテンツ演習	2	伊藤 典博	現役でデザイン業務に従事している教員が、社会で求められるデザイン力を意識した指導を行います。広告代理店・デザイン会社等でのデザイナー経験あり。
診療報酬請求演習Ⅱ	2	佐々木 仁	医療機関・専門学校での実務経験・指導歴、検定作問委員の経験を活かし、医療現場で即戦力となる人材育成を行う。
レセコン演習	2	佐々木 仁	医療機関・専門学校での実務経験・指導歴、検定作問委員の経験を活かし、医療現場で即戦力となる人材育成を行う。
ゼミナールⅡ	1	遠藤 憲子	長年、公務員として地方産業経済政策に携わる傍ら、社会人大学院生として理論を学んだ。その経験から理論と実践の連携について解りやすく解説する。
ゼミナールⅡ	1	伊藤 典博	現役でデザイン業務に従事している教員が、社会で求められるデザイン力を意識した指導を行います。広告代理店・デザイン会社等でのデザイナー経験あり。
ゼミナールⅡ	1	佐々木 仁	医療機関・専門学校での実務経験・指導歴、検定作問委員の経験を活かし、医療現場で即戦力となる人材育成を行う。
ゼミナールⅢ	1	高野 宏輝	旅行会社で顧客に対するイベント企画提案、運営実践の経験がある。イベント業務管理士として、知識と実践に基づく学生指導を行う。
ゼミナールⅢ	1	遠藤 憲子	長年、公務員として地方産業経済政策に携わる傍ら、社会人大学院生として理論を学んだ。その経験から理論と実践の連携について解りやすく解説する。
ゼミナールⅢ	1	伊藤 典博	現役でデザイン業務に従事している教員が、社会で求められるデザイン力を意識した指導を行います。広告代理店・デザイン会社等でのデザイナー経験あり。
ゼミナールⅢ	1	佐々木 仁	医療機関・専門学校での実務経験・指導歴、検定作問委員の経験を活かし、医療現場で即戦力となる人材育成を行う。
	59	実務経験を有する教員が担当する科目の単位	
	62	設置基準上の標準単位数	

リハビリテーション学科 理学療法学専攻 実務経験を有する教員の科目一覧

科目名	単位	実務教員	実務の概要
解剖学	2	大和田 宏美	理学療法士としての経験が豊富で解剖学を教授するに十分な実務経験を有する。
解剖学演習	1	大和田 宏美	理学療法士としての経験が豊富で解剖学を教授するに十分な実務経験を有する。
解剖学実習	1	鈴木 裕治	この授業では理学療法評価、治療の実施の際、必須となる身体組織を触診し、その形状、長さ、硬さなどを同定する技術を学ぶ。 当該教科担当者は臨床における十分な実務経験を有し、また触診、徒手療法などの研修会への参加も行っている。
生理学実習	1	坂上 尚穂	理学療法士としての経験が豊富で生理学を教授するに十分な実務経験を有する。
運動学	2	原 和彦	理学療法士として十分な臨床経験および研究歴を持ち、本科目を教授するに十分な実務経験を有する。
運動学実習	1	坂上 尚穂	理学療法士として十分な臨床経験および研究歴を持ち、本科目を教授するに十分な実務経験を有する。
人間発達学	1	大橋 孝子	実務経験の概要：健常の子どもの相談支援や、発達障害に対する理学療法、相談支援等について経験している。 実務経験と授業科目との関連性：人間の発達について、様々な観点から教授する。
医学概論	1	佐直 信彦	医学部卒業後東北大学医学部付属鳴子分院にてリハビリテーション医学の臨床・教育・研究に携わり、東北労災病院リハビリテーション科部長として臨床・研究に18年間従事した。この経験をもとに講義6-15を担当する。
リハビリテーション概論	1	佐直 信彦	医学部卒業後東北大学医学部付属鳴子分院にてリハビリテーション医学の臨床・教育・研究に13年間携わり、東北労災病院リハビリテーション科部長として臨床・研究に18年間従事し、リハビリテーション科専門医等を取得した。その傍ら宮城県リハビリテーション協議会会長として宮城県の地域リハビリテーションの構築にかかわった。この経験をもとに講義を担当する。
運動療法基礎理論	1	網本 和	理学療法士として十分な臨床経験および研究歴を持ち、本科目を教授するに十分な実務経験を有する。
基礎理学療法評価学概論	1	佐々木 広人	理学療法士として十分な臨床経験をもつ教員により授業を実施する。 実務経験豊富な教員により講義を行うことで基本的かつ実践的な理学療法評価の知識修得を目指す。
基礎理学療法評価学実習	1	伊藤 大亮	理学療法士として十分な臨床経験をもつ教員により授業を実施する。 実務経験豊富な教員により実習を行うことで実践的な理学療法評価の知識および技術修得を目指す。
日常生活活動学	1	大橋 孝子	障害者の通所施設や地域において、障害者等の生活支援について多くの経験がある。
日常生活活動学演習	1	森永 雄	①すべての医療関連施設（急性期病院、回復期病院、介護老人保健施設など）で”ADL介助”を行った経験を有すること。 ②大学院修士課程では、主に”基本動作の仕組み、介助”をテーマに研究してきたこと。
運動学演習	1	森永雄	動作分析（分析のための機器利用）に関する長年の臨床経験・研究の経験あり。また、9年間における運動学関連科目（とりわけ身体運動）の教育経験あり、この経験を基に、講義を担当する。
神経学	2	佐直信彦	医学部卒業後東北大学医学部付属鳴子分院にてリハビリテーション医学の臨床・教育・研究に13年間携わり、東北労災病院リハビリテーション科部長として臨床・研究に18年間従事し、リハビリテーション科専門医、脳卒中専門医等を取得した。この経験をもとに講義を担当する。
臨床医学特論	1	荒牧隼浩	当該教科担当者は急性期病院において理学療法業務に10年以上従事しており臨床における十分な実務経験を有している。
整形外科各論	1	佐々木広人	整形外科疾患を中心とした病院にて5年以上の臨床経験を有する。
		小松佳路	複数箇所の整形外科クリニックで5年以上の臨床経験を有する。
老年学	1	佐直 信彦	医学部卒業後東北大学医学部付属鳴子分院にて内科学全般、リハビリテーション医学の臨床・教育・研究に13年間携わり、東北労災病院リハビリテーション科部長として臨床・研究に18年間従事し、リハビリテーション科専門医、脳卒中専門医等を取得した。その後、前任地の4年制大学のリハビリテーション学科教授を13年勤務めた。この経験をもとに講義を担当する。
リハビリテーション栄養学	1	高泉 佳苗	管理栄養士として病院における栄養管理の実務経験を有する。
救急救命医学	1	伊藤大亮	大学病院にて長年理学療法業務に従事し、十分な臨床実務経験を有する。内部障害チーム所属時はリハ部門内救急救命教育に従事した経験を有する。
骨関節障害理学療法評価学実習	1	佐々木広人	整形外科疾患を中心とした病院にて5年以上の臨床経験を有する。
		小松佳路	複数箇所の整形外科クリニックで5年以上の臨床経験を有する。
神経障害理学療法評価学実習	1	小関友記	脳神経外科、神経内科を有する急性期病院において5年以上の臨床経験を有する。
		森永雄	大学病院（急性期病院）において、脳神経外科と神経内科のリハビリテーション科チームリーダーの経験を有する。加えて、脳神経疾患の専門病院にて臨床経験を有する。
臨床理学療法評価学演習	2	佐々木広人	総合病院、訪問リハビリにて長年の臨床経験を有する。
骨関節障害理学療法学	2	原 和彦	一般病院、大学病院にて19年の臨床経験の中で、骨関節疾患の臨床的な理学療法経験及び臨床実習指導経験を有する。
		佐々木広人	整形外科疾患を中心とした病院にて5年以上の臨床経験を有する。
		小松佳路	複数箇所の整形外科クリニックで5年以上の臨床経験を有する。
骨関節障害理学療法学演習	2	原 和彦	一般病院、大学病院にて19年の臨床経験の中で、骨関節疾患の臨床的な理学療法経験及び臨床実習指導経験を有する。
		佐々木広人	整形外科疾患を中心とした病院にて5年以上の臨床経験を有する。
		小松佳路	複数箇所の整形外科クリニックで5年以上の臨床経験を有する。
神経障害理学療法学	2	小関友記	脳神経外科、神経内科を有する急性期病院において5年以上の臨床経験を有する。
		大和田宏美	脳神経疾患専門の病院において長年の臨床経験を有する。
		森永雄	大学病院（急性期病院）において、脳神経外科と神経内科のリハビリテーション科チームリーダーの経験を有する。加えて、脳神経疾患の専門病院にて臨床経験を有する。
神経障害理学療法学演習	2	大和田宏美	脳神経疾患専門の病院において長年の臨床経験を有する。
		小関友記	脳神経外科、神経内科を有する急性期病院において5年以上の臨床経験を有する。
内部障害理学療法学	2	森永雄	大学病院（急性期病院）において、脳神経外科と神経内科のリハビリテーション科チームリーダーの経験を有する。加えて、脳神経疾患の専門病院にて臨床経験を有する。
		荒牧隼浩	急性期病院において理学療法業務に10年以上従事しており、内部障害系疾患患者の治療経験が豊富である。
内部障害理学療法学演習	2	荒牧隼浩	急性期病院において理学療法業務に10年以上従事しており、内部障害系疾患患者の治療経験が豊富である。
神経筋疾患理学療法学	1	大和田宏美	脳神経疾患専門の病院において長年の臨床経験を有する。
		網本和	理学療法士として十分な臨床経験および研究歴を持ち、本科目を教授するに十分な実務経験を有する。
		坂上尚穂	神経内科の病院に長年勤務し、多くの対象症例の臨床経験を有する。
発達障害理学療法学	1	大橋孝子	発達障害理学療法に関する理学療法に30年以上従事しておりInternational Cartification of Bobath Concept Therapistの資格を有する。
義肢装具学	1	原 和彦	一般病院、大学病院にて19年の臨床経験の中で、切断の理学療法に関する長年の臨床経験と学会発表などの研究歴、教科書作成などの経験を有している。
義肢装具学演習	1	鈴木裕治	鈴木：当該教科担当者は医療・福祉施設において理学療法業務に10年以上従事しており臨床における十分な実務経験を有している。また関連する研修会への参加も行っている。
		原 和彦	一般病院、大学病院にて19年の臨床経験の中で、切断の理学療法に関する長年の臨床経験と学会発表などの研究歴、教科書作成などの経験を有している。
		鈴木裕治	当該教科担当者は医療・福祉施設において理学療法業務に10年以上従事しており臨床における十分な実務経験を有している。また関連する研修会への参加も行っている。
理学療法学特論	1	坂上尚穂	本教科担当教員は総合病院などで長年勤務し、豊富な臨床経験を有する。
地域理学療法学	1	大橋孝子	障害領域の相談支援に20年以上従事しており、車椅子・座位保持椅子等の作成に多数かかわっており、在宅障がい者の支援の経験が豊富である。
理学療法研究法	1	網本和	大学病院にて20年以上の臨床経験を有し、その間臨床研究について多数の学会発表、論文作成を行ってきた。
理学療法管理学	2	金谷さとみ	医療機関、介護施設での管理者の経験が長く、行政にも従事していたことがあり、授業に生かせる。
地域理学療法学演習	1	森永雄	地域在住高齢者を対象とした臨床経験・研究あり（フレイル、サルコペニア、生活活動量など）。また、PT協会のフレイル対策推進マネジャー、介護予防推進・地域ケア会議推進リーダーの認定あり。この経験を基に、講義を担当する。
保健医療福祉連携論	1	須藤あゆみ	精神科病院に勤務し精神障害領域の作業療法に携わってきた。その臨床経験を活かし、連携の重要性や要点について講義を行う。
	51	実務経験を有する教員が担当する科目の単位	
	93	設置基準上の標準単位数	

科目名	単位	実務教員	実務の概要
解剖学	2	山口 志津枝	総合病院にて作業療法の臨床・教育・研究に長年従事してきた。作業療法対象者の状態把握から治療のための基礎としてはもちろん、臨床実習指導者として学生教育を通し見聞を深めてきた。この経験をもとに講義を担当する。
解剖学演習	1	山口 志津枝	総合病院にて作業療法の臨床・教育・研究に長年従事してきた。作業療法対象者の状態把握から治療のための基礎としてはもちろん、臨床実習指導者として学生教育を通し見聞を深めてきた。この経験をもとに講義を担当する。
運動学	2	山口 志津枝	総合病院にて作業療法の臨床・教育・研究に長年従事してきた。作業療法対象者の状態把握から治療のための基礎としてはもちろん、臨床実習指導者として学生教育を通し見聞を深めてきた。この経験をもとに講義を担当する。
人間発達学	1	大橋 孝子	実務経験の概要：健常の子どもの相談支援や、発達障害に対する理学療法、相談支援等について経験している。 実務経験と授業科目との関連性：人間の発達について、様々な観点から教授する。
医学概論	1	佐直 信彦	医学部卒業後東北大学医学部付属鳴子分院にてリハビリテーション医学の臨床・教育・研究に携わり、東北労災病院リハビリテーション科部長として臨床・研究に18年間従事した。この経験をもとに講義6-15を担当する。
リハビリテーション概論	1	佐直 信彦	医学部卒業後東北大学医学部付属鳴子分院にてリハビリテーション医学の臨床・教育・研究に13年間携わり、東北労災病院リハビリテーション科部長として臨床・研究に18年間従事し、リハビリテーション科専門医等を取得した。その傍ら宮城県リハビリテーション協議会会長として宮城県の地域リハビリテーションの構築にかかわった。この経験をもとに講義を担当する。
作業療法概論	1	齋藤 佑樹	総合病院で主に身体障害領域の作業療法を長年実施してきた。また、作業療法の概論的知識を網羅した本講義の指定教科書も科目責任者の編集である。これらの経験を活かし、歴史的変遷や潮流も踏まえながら作業療法の構造について講義を行う。
作業科学	1	齋藤 佑樹	総合病院で主に身体障害領域の作業療法を長年実施してきた。また、日本作業科学研究会主催、第17回作業科学セミナー大会長を経験している。これらの経験を活かし、作業療法の中核概念である作業を科学的知見から紐解いていく。
基礎作業学演習	2	熊谷 竜太	精神障害領域での作業療法に長年従事してきた。この経験をもとに授業を担当する。
作業療法評価学原論	1	戸田 祐子	高齢期領域の作業療法に従事し、作業療法対象者の評価をもとに生活に着目した作業療法を実践してきた。また、臨床実習指導者として学生の教育にも携わってきた。これらの経験をもとに講義を担当する。
身体機能作業療法評価学実習	1	山口 志津枝	身体障害領域や高齢期領域での作業療法に長年従事し、作業療法対象者の状態把握から治療のための基礎としてはもちろん、臨床実習指導者として学生教育を通し評価についての見聞を深めてきた。この経験をもとに講義を担当する。
精神機能作業療法評価学実習	1	須藤 あゆみ 熊谷 竜太	精神障害領域での作業療法に長年従事してきた。その経験を活かし、作業療法対象者の状態把握ための評価について体験を通し、わかりやすく教授する。
作業療法治療学	1	齋藤 佑樹	総合病院に勤務しながら、長年身体障害領域の作業療法に携わってきた。これまでの臨床経験を活かしながら、作業療法プロセスや介入の実際について講義を行う。
臨床作業療法演習Ⅰ	2	熊谷 竜太	身体障害、高齢期、精神障害などの各領域で作業療法に長年従事してきた。その経験を活かし、作業療法対象者の状態把握ための評価について体験を通し、わかりやすく教授する。
運動学演習	1	齋藤佑樹	総合病院に勤務しながら、長年身体障害領域の作業療法に携わってきた。これまでの臨床経験を活かしながら、運動学の基礎的知識や動作分析についての講義を行う。
神経学	2	佐直信彦	医学部卒業後東北大学医学部付属鳴子分院にてリハビリテーション医学の臨床・教育・研究に13年間携わり、東北労災病院リハビリテーション科部長として臨床・研究に18年間従事し、リハビリテーション科専門医、脳卒中専門医等を取得した。この経験をもとに講義を担当する。
臨床医学特論	1	荒牧卓浩	当該教科担当者は急性期病院において理学療法業務に10年以上従事しており臨床における十分な実務経験を有している。
精神医学各論	1	須藤あゆみ	精神科病院に勤務し精神障害領域の作業療法に携わってきた。これまでの臨床経験を活かし講義を行う。
老年学	1	佐直信彦	医学部卒業後東北大学医学部付属鳴子分院にて内科学全般、リハビリテーション医学の臨床・教育・研究に13年間携わり、東北労災病院リハビリテーション科部長として臨床・研究に18年間従事し、リハビリテーション科専門医・脳卒中専門医等を取得した。その後、前任地の4年制大学のリハビリテーション学科教授を13年間務めた。この経験をもとに講義を担当する。
リハビリテーション栄養学	1	高泉 佳苗	管理栄養士として病院における栄養管理の実務経験を有する。
救急救命医学	1	伊藤大亮	大学病院にて長年理学療法業務に従事し、十分な臨床実務経験を有する。内部障害チーム所属時はリハ部門内救急救命教育に従事した経験を有する。
作業療法理論	1	齋藤祐樹	総合病院で理論を基盤とした実践を長年行ってきた。また、作業療法の理論を概観できる本講義の指定教科書も科目責任者の編集である。
		外里富佐江	総合病院で理論を基盤とした実践を長年行ってきた。これまでの臨床経験を活かし、作業療法の理論について講義を行う。
作業療法研究法	1	齋藤祐樹	目標設定やロボティクス分野など、複数の科研費研究に従事し、国内・外の雑誌に研究論文が掲載されている。これまでの研究歴を活かしながら、研究法の基礎、文献検索およびクリティーク、研究計画の作成等について講義を行う。
作業療法管理学	1	齋藤祐樹	総合病院に勤務しながら、作業療法部門の係長および回復期リハビリテーション病棟のリーダーを担ってきた。これまでの経験を活かしながら、セルフ・チーム・組織のマネジメントについて講義を行う。
疾患別作業療法評価学実習Ⅰ	1	戸田祐子	総合病院併設の介護老人保健施設に勤務しながら、生活期の作業療法に携わってきた。これまでの臨床経験を活かしながら生活支援を見据えた評価や介入について講義を行う。
疾患別作業療法評価学実習Ⅱ	1	須藤あゆみ	精神科病院に勤務し精神障害領域の作業療法に携わってきた。その臨床経験を活かし、作業療法対象者の状態把握のための評価について講義を行う。
		高橋慧	地域の通所施設に勤務しながら、長年身体障害領域の作業療法に携わってきた。これまでの臨床経験を活かしながら、高齢者に対する評価や介入の実際について講義を行う。
		戸田祐子	総合病院併設の介護老人保健施設に勤務しながら、生活期の作業療法に携わってきた。これまでの臨床経験を活かしながら認知機能に関する評価の実践と活用について講義を行う。
		熊谷竜太	総合病院に勤務し、院内や外来、訪問などの精神障害領域に携わってきた。その臨床経験を活かし、作業療法対象者の状態把握のための評価について講義を行う。
身体機能作業療法学実習	1	齋藤祐樹	総合病院に勤務しながら、長年身体障害領域の作業療法に携わってきた。これまでの臨床経験を活かしながら、作業療法プロセスや介入の実際について講義を行う。
		高橋慧	地域の通所施設に勤務しながら、長年身体障害領域の作業療法に携わってきた。これまでの臨床経験を活かしながら、作業療法プロセスや介入の実際について講義を行う。
		戸田祐子	総合病院併設の介護老人保健施設に勤務しながら、生活期の作業療法に携わってきた。これまでの臨床経験を活かしながら、作業療法プロセスや介入の実際について講義を行う。
精神機能作業療法学実習	1	須藤あゆみ 熊谷竜太	精神科病院に勤務し精神障害領域の作業療法に携わってきた。その臨床経験を活かし、作業療法プロセスや介入の実際について講義を行う。 総合病院に勤務し、院内や外来、訪問などの精神障害領域に携わってきた。その臨床経験を活かし、作業療法対象者の状態把握のための評価について講義を行う。
病期別作業療法学実習Ⅰ	1	齋藤祐樹	総合病院に勤務しながら、急性期から生活期まで、様々な病期の作業療法に携わってきた。これまでの臨床経験を活かしながら、各期における作業療法評価・介入の実際について講義を行う。
		高橋慧	地域の通所施設に勤務しながら、生活期の作業療法に携わってきた。これまでの臨床経験を活かしながら、高齢者に対する評価や介入の実際について講義を行う。
病期別作業療法学実習Ⅱ	1	戸田祐子 高橋慧	総合病院併設の介護老人保健施設に勤務しながら、生活期の作業療法に携わってきた。これまでの臨床経験を活かしながら生活支援を見据えた評価や介入について講義を行う。 地域の通所施設に勤務しながら、生活期の作業療法に携わってきた。これまでの臨床経験を活かしながら、高齢者に対する評価や介入の実際について講義を行う。
病期別作業療法学実習Ⅲ	1	熊谷竜太	総合病院に勤務し、院内や外来、訪問などの精神障害領域に携わってきた。その臨床経験を活かし、作業療法対象者の状態把握のための評価について講義を行う。
		戸田祐子	総合病院併設の介護老人保健施設に勤務しながら、生活期の作業療法に携わってきた。これまでの臨床経験を活かしながら、作業療法プロセスや介入の実際について講義を行う。
高次神経障害作業療法学	1	齋藤祐樹	総合病院に勤務しながら、長年脳卒中患者の作業療法に携わってきた。これまでの臨床経験を活かしながら、高次脳機能障害を持つ対象者に対する評価や介入の実際について講義を行う。
		戸田祐子	介護老人保健施設に勤務しながら、生活期の作業療法に携わってきた。これまでの臨床経験を活かしながら、高次脳機能障害対象者への評価の介入の実際について講義を行う。
社会生活行為学演習	1	戸田祐子	総合病院併設の介護老人保健施設、特別養護老人ホームにて生活期の作業療法に携わってきた。これまでの臨床経験をいかしながら対象者の生活を中心に据えた考え方について講義を行う。
義肢装具学	1	高橋慧	これまで切断者の競技水泳支援や機能評価を行ってきた。これまでの支援経験を活かしながら、義肢装具を使用している方への評価のやり方などを中心に講義を行う。
臨床作業療法演習Ⅱ	2	須藤あゆみ	精神科病院に勤務し精神障害領域の作業療法に携わってきた。その臨床経験を活かし、一連の作業療法過程について講義する。
		高橋慧	地域の通所施設に勤務しながら、生活期の作業療法に携わってきた。これまでの臨床経験を活かしながら、高齢者に対する評価や介入の実際について講義を行う。
作業療法管理学演習	1	熊谷竜太	宮城県作業療法士会に所属し、部や委員会の主担当理事やリーダーを担ってきた。これまでの経験を活かしながら、セルフ・チーム・組織のマネジメントについて講義を行う。
臨床作業療法演習Ⅲ	1	須藤あゆみ	精神科病院に勤務し精神障害領域の作業療法に携わってきた。その臨床経験を活かし、一連の作業療法過程について講義する。
		高橋慧	地域の通所施設に勤務しながら、生活期の作業療法に携わってきた。これまでの臨床経験を活かしながら、高齢者に対する評価や介入の実際について講義を行う。
保健医療福祉連携論	1	須藤あゆみ	精神科病院に勤務し精神障害領域の作業療法に携わってきた。その臨床経験を活かし、連携の重要性や要点について講義を行う。
	44	実務経験を有する教員が担当する科目の単位	
	93	設置基準上の標準単位数	

こども学科 実務経験を有する教員一覧

科目名	単位	実務教員	実務の概要
子ども理解の理論と方法	1	菅原 弘	特別支援学校・特別支援学級・通常の学級および生徒指導・特別支援教育コーディネーターでの経験を踏まえ、個別の事例に向き合う姿勢を培いながら、子どもを理解するための基本的な手立てを掘り下げて考える。
教育実習指導Ⅰ	1	田宮 希砂	幼稚園にて幼稚園教諭として勤務し、クラス担任及び主任教諭として実習指導を行ってきた経験を基に、実習に意欲的に取り組めるような事前事後指導を行う。
教育実習指導Ⅱ	1	菅原 弘 田宮 希砂	特別支援学校と公立小学校での勤務経験をもとに、実習生として学びを深めるための職員と子どもに向き合う基本姿勢と具体的な学びの視点等を伝え、実習意欲を強める(菅原) 幼稚園にて幼稚園教諭として勤務し、クラス担任及び主任教諭として実習指導を行ってきた経験を基に、保育の実際に即した実践的な事前事後指導を行う(田宮)
特別支援教育演習Ⅰ	1	菅原 弘	特別支援学校・特別支援学級・通常の学級(小学校)での実践と研究を踏まえて、本人を中心に据えた指導と支援及び家庭との連携について、データベースの活用等を含めた授業を組み立てる。
特別支援教育演習Ⅱ	1	菅原 弘	特別支援学校・特別支援学級・通常の学級での指導実践及び特別支援教育コーディネーターの経験を踏まえ、具体的事例を掘り下げて検討する授業を行う。
家庭支援論	2	菅原 弘	特別支援学校・特別支援学級・通常の学級での相談の実際や生徒指導及び特別支援教育コーディネーターとしての実践を踏まえ、具体的な子どもと家族への対応について掘り下げた授業を行う。
		7	実務経験を有する教員が担当する科目の単位
		62	設置基準上の標準単位数

歯科衛生学科 実務経験を有する教員の科目一覧

科目名	単位	実務教員	実務の概要
法律入門	1	鈴木 一樹	公認会計士・税理士として、法定監査等の実務経験あり。
口腔解剖学	2	白石 成	歯科医師としての実務経験あり。
口腔生理学	2	小山 重人	歯科医師としての実務経験あり。
薬理学	1	磯谷 美重	歯科医師としての実務経験あり。
衛生行政・社会福祉・社会保障	2	園部 英俊	歯科医師としての実務経験あり。
歯科衛生士概論	2	大宮 由布子	歯科衛生士として、歯科診療所での実務経験あり。
歯周療法学	1	梶川 哲宏	歯科医師としての実務経験あり。
歯科補綴学	1	依田 信裕	歯科医師としての実務経験あり。
口腔外科学	1	岩永賢二郎 千葉高大	歯科医師としての実務経験あり。
高齢者口腔保健学	1	猪狩 洋平	歯科医師としての実務経験あり。
障害者口腔保健学	1	星 久美	歯科医師としての実務経験あり。
口腔衛生管理	1	伊藤 恵美	歯科衛生士として、大学病院での実務経験あり。
歯科予防処置法	2	武山 真奈美	歯科衛生士として、歯科診療所での実務経験あり。
う蝕予防処置法(臨床基礎)	1	鷲尾 純平	歯科医師としての実務経験あり。
歯周病予防法(臨床基礎)	2	伊藤 恵美	歯科衛生士として、大学病院での実務経験あり。
う蝕予防処置法(臨床応用)	1	鷲尾純平 佐藤聡子	歯科医師としての実務経験あり。
歯周病予防法(臨床応用)	2	伊藤 恵美	歯科衛生士として、大学病院での実務経験あり。
保健指導論	1	佐藤 陽子	歯科衛生士として、歯科診療所での実務経験あり。
保健指導演習Ⅰ(臨床基礎)	1	伊藤明日香 大宮由布子 佐藤陽子	歯科衛生士として、歯科診療所での実務経験あり。
保健指導演習Ⅱ(臨床応用)	2	佐藤陽子 大宮由布子 伊藤明日香	歯科衛生士として、歯科診療所での実務経験あり。
保健指導演習Ⅲ(臨床総合)	2	佐藤陽子 大宮由布子 伊藤明日香	歯科衛生士として、歯科診療所での実務経験あり。
歯科診療補助法(基礎知識)	2	花渕静 西條佳奈	歯科衛生士として、歯科診療所での実務経験あり。
歯科診療補助演習Ⅰ(基本技術)	2	花渕静 西條佳奈	歯科衛生士として、歯科診療所での実務経験あり。

歯科診療補助演習Ⅱ（臨床技術）	2	花渕静 西條佳奈	歯科衛生士として、歯科診療所での実務経験あり。
歯科診療補助演習Ⅲ（臨床総合）	2	花渕静 西條佳奈	歯科衛生士として、歯科診療所での実務経験あり。
臨床検査法	1	花渕静 伊藤明日香	歯科衛生士として、歯科診療所での実務経験あり。
救急法・救急蘇生法	1	下田 元	歯科麻酔専門医として、救急対処等の実務経験あり。
審美歯科演習	1	花渕 静	歯科衛生士として、歯科診療所での実務経験あり。
		41	実務経験を有する教員が担当する科目の単位
		93	設置基準上の標準単位数

栄養学科 実務経験を有する科目一覧

	科目	単位	担当教員名	実務の概要
1	法律入門	2	鈴木 一樹	10 年以上の実務経験があり，公認会計士として上場企業などの法定監査，税理士として税務業務に従事
2	食生活論	1	星 由美子	栄養士・管理栄養士として学校等における 17 年間の実務経験あり。
3	生理学	2	小野寺 健	歯科医師として 5 年以上の臨床経験あり。
4	解剖学	1	小野寺 健	歯科医師として 5 年以上の臨床経験あり。
5	生化学	2	中村 吉孝	食品メーカーの研究所において 26 年半の乳幼児栄養研究等の実務経験あり。
6	生化学実験	1	中村 吉孝	食品メーカーの研究所において 26 年半の乳幼児栄養研究等の実務経験あり。
7	医学概論	1	櫻井 雅浩	医師として 5 年以上の臨床経験あり。
8	食品学実験Ⅰ（基礎）	1	藤枝 弥生子	民間食品分析施設において 12 年半，食品検査及び衛生指導，表示関連業務等の実務経験あり。
9	栄養学	2	中村 吉孝	食品メーカーの研究所において 26 年半の乳幼児栄養研究等の実務経験あり。
10	栄養学実験	1	中村 吉孝	食品メーカーの研究所において 26 年半の乳幼児栄養研究等の実務経験あり。
11	栄養教育論	2	高泉 佳苗	栄養士・管理栄養士として概ね 5 年間の病院における実務経験あり。
12	給食計画実務論	2	星 由美子	栄養士・管理栄養士として学校等における 17 年間の実務経験あり。
13	給食管理実習Ⅰ（基礎）	1	星 由美子	栄養士・管理栄養士として学校等における 17 年間の実務経験あり。
14	食品衛生学	2	藤枝 弥生子	民間食品分析施設において 12 年半，食品検査及び衛生指導，表示関連業務等の実務経験あり。
15	食品衛生学実験	1	藤枝 弥生子	民間食品分析施設において 12 年半，食品検査及び衛生指導，表示関連業務等の実務経験あり。
16	食品加工学	1	藤枝 弥生子	民間食品分析施設において 12 年半，食品検査及び衛生指導，表示関連業務等の実務経験あり。
17	臨床栄養学	2	五十嵐 祐子	管理栄養士として 25 年間の病院における実務経験あり。
18	臨床栄養学実習	1	高泉 佳苗	栄養士・管理栄養士として概ね 5 年間の病院における実務経験あり。
19	公衆栄養学概論	2	高橋 睦子	栄養士・管理栄養士として 30 年以上の保健所，市役所等における実務経験あり。
20	栄養教育実習	1	高泉 佳苗	栄養士・管理栄養士として概ね 5 年間の病院における実務経験あり。
21	給食管理実習Ⅱ（応用）	1	星 由美子	栄養士・管理栄養士として学校等における 17 年間の実務経験あり。

	科目	単位	担当教員名	実務の概要
22	食品とアレルギー	1	大場 泉	医師として 19 年間の病院における臨床経験あり。
23	子どもと食育	2	畠山 眞咲	保育園園長として 12 年間の実務経験あり。
24	摂食・嚥下機能と口腔ケア	1	大宮 由布子	歯科衛生士として 5 年間の実務経験あり。
			櫻庭 ゆかり	言語聴覚士として 20 年間の実務経験あり。
25	スポーツと栄養	2	高泉 佳苗	栄養士・管理栄養士として概ね 5 年間の病院における実務経験あり。
26	校外実習	1	中村 吉孝	食品メーカーの研究所において 26 年半の乳幼児栄養研究等の実務経験あり。
			高泉 佳苗	栄養士・管理栄養士として概ね 5 年間の病院における実務経験あり。
			藤枝 弥生子	民間食品分析施設において 12 年半、食品検査及び衛生指導、表示関連業務等の実務経験あり。
			星 由美子	栄養士・管理栄養士として学校等における 17 年間の実務経験あり。
27	栄養基礎演習	2	中村 吉孝	食品メーカーの研究所において 26 年半の乳幼児栄養研究等の実務経験あり。
			高泉 佳苗	栄養士・管理栄養士として概ね 5 年間の病院における実務経験あり。
			藤枝 弥生子	民間食品分析施設において 12 年半、食品検査及び衛生指導、表示関連業務等の実務経験あり。
			星 由美子	栄養士・管理栄養士として学校等における 17 年間の実務経験あり。
28	栄養総合演習	2	中村 吉孝	食品メーカーの研究所において 26 年半の乳幼児栄養研究等の実務経験あり。
			高泉 佳苗	栄養士・管理栄養士として概ね 5 年間の病院における実務経験あり。
			藤枝 弥生子	民間食品分析施設において 12 年半、食品検査及び衛生指導、表示関連業務等の実務経験あり。
			星 由美子	栄養士・管理栄養士として学校等における 17 年間の実務経験あり。
		41	実務経験を有する教員が担当する科目の単位	
		62	設置基準上の標準単位数	

観光ビジネス学科 実務経験を有する教員の科目一覧

科目名	単位	実務教員	実務の概要
東北学	2	黒田 清志	H6年からH23年まで仙台市経済局、および仙台市観光コンベンション協会、また、中小企業診断士として、地域の中小企業、商店街、農業、観光の支援事業を担当。その後、山形県など各地の研修会等のセミナー講師、アドバイザーを務める。広範囲の業種の事業者の経営支援や東北の地域活性化事業に関わってきた経験から、特に経済や文化的側面について、分かりやすく具体的な授業を行う。
法律入門	2	鈴木 一樹	公認会計士として上場企業等の法定監査、税理士として税務業務に従事。
マーケティング	2	高野 宏輝	旅行会社で在籍時に営業、オペレーション、販促、マネジメント業務に従事。商品企画から販売に至るまで、ビジネス現場で経験したマーケティング活動の事例を紹介し、習熟すべき知識とつながるよう、分かりやすく解説する。
観光概論	2	鎌田 貢治	40数年間の旅行会社勤務で得た様々な体験を講義内で適時紹介をしていく。
観光ビジネス論	2	鎌田 貢治	40数年旅行会社に在籍していた経験を活かし、様々な体験を随時伝えていきたい。
国際観光論	2	鎌田 貢治	40数年旅行会社に在籍をし、様々な体験 経験等の事例を講義の中で伝えていきたい。
実践文章作成演習	1	小里 千寿	複数の大学にて就職指導、エントリーシート（履歴書）指導経験がある。
旅行ビジネス実務	2	齋藤 幸一	大手旅行会社にて海外専門セクションで11年業務に従事。
エアラインビジネス実務	2	加藤 雅子	実務経験の概要：元大手国内航空会社国際線CA及びCA教官。機内サービスCS推進部担当経験者。民間企業人材育成担当。実務経験と授業科目の関連性：実務経験からのより具体的且つポイントを押さえた内容で演習を行い、航空業界に関する知識と接遇マナー力を習得できるように導く。
鉄道ビジネス実務	2	紺野 純一	国鉄・JR職員（仙台駅長等）の経歴を経て、現東北観光推進機構理事長。観光業界における実務経験から、鉄道交通ビジネスについて分かりやすく解説し、実践的な授業を展開することができる。
宿泊ビジネス実務	2	紺野 純一	元国鉄・JR職員、仙台ターミナルビル（株）専務取締役総支配人等の経歴を経て、現東北観光推進機構理事長。ホテル・観光業界における実務経験から、ホテル経営についての歴史や業務について解説し、各部門での具体的事例を交えた実践的な授業を展開することができる。
ホテル・ブライダルサービス	2	小野寺 理恵	ブライダルコーディネーターとして実務経験を有する。
ホテル経営	2	鎌田 貢治	40数年間旅行会社に在籍をした経験を活かし、随時体験等を伝えていきたい。
ブライダルビジネス実務	2	小野寺 理恵	ホテルや神社、ゲストハウスでのブライダル経験（美容、司会、アテンド、プランナー等）を活かし、具体的事例を交え説明する。
テーマパークビジネス	2	鎌田 貢治	旅行会社に40年以上勤務し、営業職として様々な経験を有しており、テーマパークビジネスに関しても造詣が深い。
旅程管理	2	堤 博史	総合旅行業務取扱管理者、観光庁登録の旅程管理講習資格を有する。海外勤務を含め旅行業界に40年近く従事した経験から、旅行全般についてポイントや課題等を分かりやすく説明することができる。
東南アジアの言語と文官	2	鎌田 貢治	40数年旅行会社に在籍し、様々な経験 体験等を伝えていきたい。
東南アジアの言語と文官	2	鎌田 貢治	40数年旅行会社に在籍し、様々な経験 体験等を伝えていきたい。
観光ゼミⅠ	1	高野 宏輝	旅行会社で顧客に対するイベント企画提案、運営実践の経験がある。イベント業務管理士として、知識と実践に基づく学生指導を行う。
観光ゼミⅠ	1	小里 千寿	披露宴の司会者として1,000本以上の経験を持つ。
観光ゼミⅠ	1	鎌田 貢治	40数年旅行会社に在籍をした経験と体験を講義の中で伝えていきたい。
観光ゼミⅡ	1	高野 宏輝	旅行会社で顧客に対するイベント企画提案、運営実践の経験がある。イベント業務管理士として、知識と実践に基づく学生指導を行う。
観光ゼミⅡ	1	鎌田 貢治	40数年旅行会社に在籍をし、様々な経験体験を講義の中で伝えていきたい。
観光ゼミⅢ	1	高野 宏輝	旅行会社で顧客に対するイベント企画提案、運営実践の経験がある。イベント業務管理士として、知識と実践に基づく学生指導を行う。
観光ゼミⅢ	1	鎌田 貢治	40数年旅行会社に在籍をした様々な体験、経験を講義の中で伝えていきたい。
	42	実務経験を有する職員が担当する科目の単位	
	62	設置基準上の標準単位数	

現代英語学科 実務経験を有する教員一覧

科目名	単位	実務教員	実務の概要
法律入門	2	鈴木 一樹	公認会計士として上場企業等の法定監査、税理士として税務業務に従事。
ビジネスプロトコール	2	加藤 雅子	元大手航空会社CA、CA教官。 接遇マナー、研修業務等の会社の代表。
キャリア形成演習Ⅰ	1	川出 裕佳	現在キャリア関係会社にて勤務。大企業、中小企業等の民間、行政で勤務等10年以上の実務経験を持つ。
キャリア形成演習Ⅱ	1	加藤 雅子	元大手航空会社CA、CA教官。 接遇マナー、研修業務等の会社の代表。
秘書実務	2	細川 久美子	2011年より、株式会社総務部門での実務を担当しつつ、現在、人事・教育サービス会社の取締役。
	8	実務経験を有する教員が担当する科目の単位	
	62	設置基準上の標準単位数	

言語聴覚学科 実務経験を有する教員の科目一覧

科目名	単位	実務教員	実務の概要
人間関係論	1	櫻庭 ゆかり	講師は臨床現場で言語聴覚士としての経験をもちスタッフや患者・患者家族との関係を構築してきた
法律入門	1	鈴木 一樹	公認会計士として上場企業などの法定監査、税理士として税務業務に従事。□
学習の基礎	1	櫻庭 ゆかり	言語聴覚士として20年以上の臨床経験あり。
医療概論	1	櫻庭 ゆかり	言語聴覚士として20年以上の臨床経験あり。
病理学	1	三木 康宏	東北大学大学院 医学系研究科 病理診断分野 准教授、東北大学病院勤務
小児科学	1	峯岸 直子	医師として10年以上の経験あり
臨床歯科医学・口腔外科学	1	川村 仁	大学教員として、30年以上口腔科学教育の経験あり。歯科医師として、30年以上臨床の経験あり。
呼吸発声発語系の構造・機能・病態	1	櫻庭 ゆかり	言語聴覚士として20年以上の臨床経験を有する。
聴覚系の構造・機能・病態	1	渡邊 弘人	言語聴覚士として、臨床現場にて10年以上の経験あり。
神経系の構造・機能・病態	1	平山 和美	脳神経内科の医師としての臨床実務経験を生かして、医学的な内容を理解させる。
心理学	1	真覚 健	大学教員として学生相談所専任相談員の経験5年以上あり
認知・学習心理学	1	真覚 健	大学教員として学生相談所専任相談員の経験5年以上あり
音声表記・分析学	1	小松 有希	臨床経験5年以上の言語聴覚士が担当する。
言語聴覚療法学Ⅰ	1	渡邊 弘人	言語聴覚士として、臨床現場にて10年以上の経験あり。
失語症概論	1	中川 大介	言語聴覚士として、臨床現場にて15年以上の経験あり。
脳性麻痺	1	千木良 あき子	歯科医師として臨床に30年以上携わっている
学習障害・発達障害	1	須賀川 芳夫	言語聴覚士として、臨床にて20年以上の経験あり。
運動障害性構音障害Ⅰ	1	櫻庭 ゆかり	言語聴覚士として20年以上の臨床経験あり。
摂食嚥下障害Ⅰ	1	江畑 綾	言語聴覚士として、臨床にて5年以上の経験あり。
成人・小児の聴覚障害	1	坂本 幸	小児聴覚障害児への直接的支援を30年以上行っている。
聴力検査Ⅰ	1	渡邊 弘人	臨床経験10年以上の言語聴覚士が担当する。
視覚聴覚二重障害・重複障害	1	三科 聡子	視覚聴覚二重障害児・者及び重度重複障害児・者への教育的な指導及び情報保障を担う通訳・介助員として35年以上携わっている
地域言語聴覚療法学Ⅰ	1	渡邊 弘人	臨床経験10年以上の言語聴覚士が担当する。
臨床実習Ⅰ（見学実習）	1	櫻庭 ゆかり	言語聴覚士として20年以上の臨床経験あり。
言語聴覚障害学の基礎	2	渡邊 弘人	言語聴覚士として、臨床現場にて10年以上の経験あり。
健康スポーツ学Ⅰ	1	櫻庭 ゆかり	言語聴覚士として20年以上の臨床経験あり。
臨床神経学	1	平山 和美	脳神経内科の医師としての臨床実務経験を生かして、医学的な内容を理解させる。
精神医学	1	菊地 史子	看護師として臨床5年以上携わっている。
リハビリテーション医学	1	水尻 強志	医師として、臨床に30年以上携わっている
耳鼻咽喉科学	1	松谷 幸子	医師として、臨床に30年以上携わっている
形成外科学	1	佐藤 顕光	医師として、臨床に10年以上携わっている。
生涯発達心理学	1	小松 有希	言語聴覚士として、臨床に5年以上の経験あり。
心理測定法	1	渡邊 弘人	言語聴覚士として、臨床現場にて10年以上の経験あり。
福祉心理学	1	小松 有希	言語聴覚士として、臨床に5年以上の経験あり。
聴覚心理学	1	渡邊 弘人	言語聴覚士として、臨床現場にて10年以上の経験あり。
リハビリテーション論	1	渡邊 弘人	言語聴覚士として、臨床現場にて10年以上の経験あり。
言語聴覚障害診断学	1	櫻庭 ゆかり	言語聴覚士として20年以上の臨床経験あり。
失語症・高次脳機能障害Ⅱ	2	中川 大介	言語聴覚士として、臨床に15年以上の経験あり。
言語発達障害Ⅱ	2	小松 有希	言語聴覚士。小児に関する施設における臨床の実務経験を有する。
音声障害	1	櫻庭 ゆかり	言語聴覚士として20年以上の臨床経験あり。
器質性・機能的構音障害	1	須賀川 芳夫	言語聴覚士として、臨床にて20年以上の経験あり。
運動障害性構音障害Ⅱ	2	櫻庭 ゆかり	言語聴覚士として20年以上の臨床経験あり。
吃音概論	1	藤島 省太	教育相談業務、スーパー・バイズおよび吃音者のセルフ・ヘルプ・グループの立ち上げから運営まで長年携わっている。
摂食嚥下障害Ⅱ	2	江畑 綾	言語聴覚士として、臨床にて5年以上の経験あり。

言語聴覚学科 実務経験を有する教員の科目一覧

科目名	単位	実務教員	実務の概要
聴能・発語訓練演習	1	坂本 幸	小児聴覚障害児への直接的支援を30年以上行っている。
補聴器・人工内耳	1	松谷 幸子	医師として、臨床に30年以上携わっている
臨床実習Ⅱ（評価実習）	3	櫻庭 ゆかり	言語聴覚士として20年以上の臨床経験あり。
神経の診かた	1	平山 和美	脳神経内科の医師としての臨床実務経験を生かして、医学的な内容を理解させる。
動作分析の基礎	1	櫻庭 ゆかり	言語聴覚士として20年以上の臨床経験あり。
口腔衛生論	1	中川 大介	言語聴覚士として、臨床にて15年以上の経験あり。
保険診療・介護保険制度	1	櫻庭 ゆかり	言語聴覚士として20年以上の臨床経験あり。
健康スポーツ学Ⅱ	1	櫻庭 ゆかり	言語聴覚士として20年以上の臨床経験あり。
神経心理学	1	中川 大介	言語聴覚士として、15年以上の臨床経験あり。
心理学系総論	1	小松 有希	言語聴覚士として、臨床に5年以上の経験あり。
言語聴覚障害学総論	1	渡邊 弘人	言語聴覚士として、10年以上の臨床経験あり。
言語聴覚障害学臨床応用	1	江畑 綾	言語聴覚士として、臨床に5年以上の経験あり。
高次脳機能系総論	1	平山 和美	高次脳機能障害を中心とした医師としての臨床実務経験を生かして、医学的な内容を理解させる。
聴覚障害学総論	1	渡邊 弘人	言語聴覚士として、臨床現場にて10年以上の経験あり。
音と聴力	1	渡邊 弘人	言語聴覚士として、10年以上の臨床経験あり。
臨床実習Ⅲ（総合実習前期）	4	櫻庭 ゆかり	言語聴覚士として20年以上の臨床経験あり。
臨床実習Ⅳ（総合実習後期）	4	櫻庭 ゆかり	言語聴覚士として20年以上の臨床経験あり。
生命科学の基礎	1	中村 裕子	言語聴覚士として、10年以上の臨床経験あり。
口腔顔面の感覚・運動障害総論	1	櫻庭 ゆかり	言語聴覚士として20年以上の臨床経験あり。
地域リハビリテーション論	1	櫻庭 ゆかり	言語聴覚士として20年以上の臨床経験あり。
認知症のリハビリテーション	1	中村 裕子	言語聴覚士として、10年以上の臨床経験あり。
疾病論	1	渡邊 弘人	言語聴覚士として、10年以上の臨床経験あり。
リハビリテーション栄養	1	江畑 綾	言語聴覚士として、臨床経験5年以上あり。
視覚言語論	1	山本 はづき	言語聴覚士として、5年以上の臨床経験あり。
補綴・補装具論	1	櫻庭 ゆかり	言語聴覚士として20年以上の臨床経験あり。
言語聴覚学特別講義Ⅰ	2	渡邊 弘人	言語聴覚士として10年以上の臨床経験あり。
言語聴覚学特別講義Ⅱ	2	櫻庭 ゆかり	言語聴覚士として20年以上の臨床経験あり。
	86	実務経験を有する教員が担当する科目の単位	
	93	設置基準上の標準単位数（旧カリキュラム）	
	101	設置基準上の標準単位数（新カリキュラム）	

救急救命学科 実務経験を有する教員一覧

科目名	単位	実務教員	実務の概要
法律入門	2	鈴木 一樹	公認会計士として上場企業等の法定監査、税理士として税務業務に従事
医学概論	1	堀口 雅司	救急救命士として実務経験を活用して、医療人としてのあり方、倫理、法律について教授する。 救急隊長としての実務経験、公認心理師としての視点を活用して、救急救命士に関する法令・ストレスマネジメントなどを含めた心理学的な背景について教授する。
救急救命医療概論	2	堀口 雅司	救急救命士としての実務経験、公認心理師としての視点を活用して、必須事項を中心に授業を展開する。
救急救命処置概論	2	堀口 雅司	救急救命士として実務経験を活用して、救急救命の現場で冷静に適切な判断を下し、理論的な観察・評価に裏付けられた処置を行い、傷病者の命を救うための、実践的な知識や観察力・推測力の重要性について教授する。
救急病態生理学	2	横山 亜矢	救急救命士としての実務経験を活用して、正確な観察に基づく緊急度重症度判断が出来るよう基本的な部分から授業を展開する。
救急症候学Ⅰ	2	平川 正隆	救急救命士としての実務経験を活用して、正確な観察に基づく緊急度重症度判断が出来るよう基本的な部分から授業を展開する。
救急症候学Ⅲ	2	橋本 美菜	救急救命士としての経験を活かして、基本的な症状や所見等について説明し、適切な処置判断につながるよう授業を進める。
疾病救急医学Ⅳ	2	横山 亜矢	救急救命士として実務経験を活用して、各領域の特徴や疾患について詳しく説明する。
外傷学Ⅱ	2	横山 亜矢	救急救命士として実務経験を活用し、外傷部位ごとに解説するとともに系統的な理解ができるようにする。
救急救命シミュレーションⅠ	5	堀口 雅司	救急救命士として実務経験を活用して、救急活動の基本となる観察、判断、処置、評価を教授する。 救急救命士の基礎となる知識と技術、人間愛と思いやりの心を持った救急活動の重要性を指導する。
救急救命シミュレーションⅡ	5	堀口 雅司	救急救命士として実務経験を活用して、傷病者の病態に応じた処置を判断して実施できるよう教授する。 救急救命士の基礎となる知識と技術、人間愛と思いやりの心を持った救急活動の重要性を指導する。
法医学	1	舟山 真人	担当教員はこれまで数千件の法医学解剖を担当し、全ての鑑定書を作成してきた。
感染症と災害医療	1	平川 正隆	阪神淡路大震災・東日本大震災・コロナウイルス感染症等を救急救命士及び救急業務管理者として実経験した内容や、2019ラグビーワールドカップ日本大会におけるテロ災害対応計画なども踏まえて自然災害以外のテロ災害についても知識を広げ、災害対応・災害医療・感染症などについて学んでいただきます。
環境障害・急性中毒学	1	平川 正隆	救急救命士として実務経験を活用し、正確な観察に基づく緊急度重症度・処置判断判断、が出来るよう基本的な部分から授業を展開する。
救急救命シミュレーションⅢ	5	堀口 雅司	救急救命士として実務経験を活用して、傷病者の病態に応じた処置を判断して実施できるよう教授する。 救急救命士の基礎となる知識と技術、人間愛と思いやりの心を持った救急活動の重要性を指導する。
救急救命シミュレーションⅣ	5	堀口 雅司	救急救命士として実務経験を活用して、傷病者の病態に応じた処置を判断して実施できるよう教授する。 救急救命士の基礎となる知識と技術、人間愛と思いやりの心を持った救急活動の重要性を指導する。
	40	実務経験を有する教員が担当する科目の単位	
	62	設置基準上の標準単位数	